

女性相談支援事業【青森県三沢市】

個別事業費	7,891 千円
交付金額	5,326 千円

地域の実情と課題

- 地域の実情として、無職で相談を求める女性が多く、特にDV被害や生活苦が影響している。
- 公的な相談窓口が存在するものの、女性専用の支援施設が不足しており、相談しづらい環境が課題となっている。アウトリーチ型支援を通じて、訪問支援や居場所の提供を行い、個々のニーズに応じた対応を継続することが求められている。

事業の特徴

- 女性に焦点をあてた支援機関は存在しないため、社会福祉法人に委託し、相談場所の整備を行う。専門性のあるスキルを活かし、相談者のニーズに応じて来所、訪問、電話、メール等の手段によりケースワークで対応する。
- 金銭的に生活が苦しい女性に対する支援として、生理用品の配布等を通年に渡り開催。

事業の効果

- 相談により支援に繋がった件数(相談・支援数)
目標 17件/月 ⇒ 実績 55件/月
 - 支援を受けたことにより自立でき、支援が必要なくなった件数(率)
27件中 39件(69%)
- 当該事業受託事業者の担当者による適切な対応により、多くの方々が支援を受けずとも社会生活を円滑に送れるように回復している傾向が見られる。

目的・目標

- 女性の居場所づくり、専門的な助言や指導による孤独・孤立の解消、不安や安心を共有できる仲間づくりや就労支援を目的とした支援の提供を行うとともに、社会と繋がる体制の整備を目指す。
- 目標 相談による支援件数(アウトカム)17件/月

連携団体

事業委託・・・社会福祉法人 楽晴会

連携団体・・・【市】関連各課
三沢市社会福祉協議会
委託先である社会福祉法人が所管する各施設

今後の課題

当該事業が関係団体や地域に浸透した事により、相談・支援件数が著しく伸びているが、裏を返せばその分困難を抱えている女性が多数いる事を証明する結果となっている。

しかしながら、現在の相談支援体制では業務量に限界があり、「これ以上の数の相談・支援は非常に厳しい」と受託事業者の担当者からの報告が上がっており、何らかの対策が必要である。

三沢市地域女性活躍推進事業 ～相談支援事業～

- ・困難や不安を抱える女性を対象とし、相談体制を整備、社会とのつながりを回復するためのサポートを行う。
- ・事業所への来所相談、電話、メール、アウトリーチ（訪問）型相談
 - ケース記録を作成、ニーズの把握
 - 相談者の自立・課題解決へつなげる、要支援者への継続支援

●悩みへの気づき、相談場所の提供

- ・子育て中の女性の悩みの傾聴と参加者同士の交流
 - 来場者への聞き取り、悩み相談、アンケートの実施によるニーズの把握

●生理の貧困の解消、生活必需の提供

- ・生理用品や生活必需品等の提供
 - 来場者へ聞き取り、アンケートの実施

●支援者の継続的な支援

- ・訪問を基本としながら、支援者のケース記録をもとに必要な支援を継続的に行っている。

